

“収容諸元寸法について”

装置に表示されている対象自動車諸元銘板にて、収容可能車寸法を必ず確認してください、制限が守られないと重大事故につながる可能性があります。

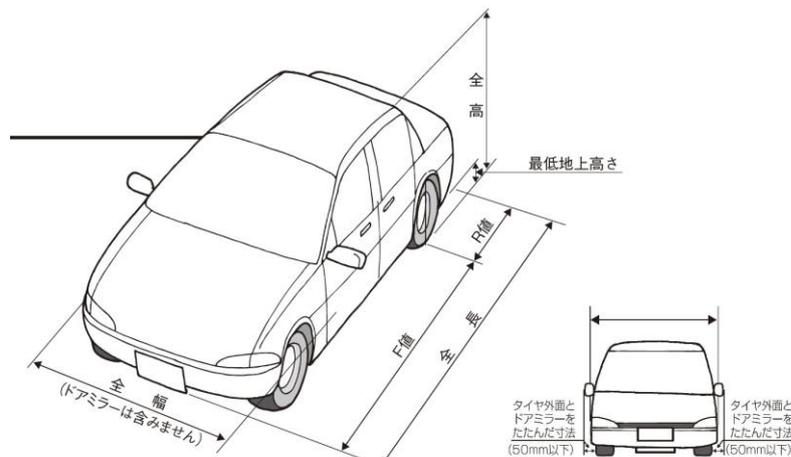


警告

「全長」「全幅」「全高」「重量」「F値」「R値」等の値が、「対象自動車諸元銘板」に表示されている仕様に適合していることを確認の上、装置を使用してください。

車のサイズや重量の制限が守られないと、パレットや車が落下し、人の命にかかわる事故や車を損傷させるような、重大な事故につながります。

⚠ 収容可能条件を満たす車以外は駐車できません。注意してください！



※ご自身の車のサイズや重量はあらかじめ車メーカーの公式HPやカタログをご参照ください。

※入庫諸元寸法はmm単位で記載されておりますが、車検証（国交省発行）はcm単位の表記で、尚且つ1mmの位が切り捨てされております。収容可能諸元を1mmでもオーバーした場合入庫できません。

【例 車幅が車メーカーカタログ値=1,859mm ⇒ 車検証では185cmとなる】

※車検証には「車両重量」と「車両総重量」が記載されていますが、上記記載の重量は「車両重量」です。

※最大全幅は車体寸法であり、ドアミラーの寸法は含まれておりません。ドアミラーは必ず折りたたんで駐車してください。

※最大全高はアンテナ等を含んでおりません。アンテナは必ずたんで入庫してください。

※最大全長を満足する車であっても、F値R値の寸法によって収容できない場合があります。

F値=後輪の中心から車最前部までの寸法、R値=後輪の中心から車最後部までの寸法

※駐車時に車がパレットからはみ出していないことを確認してください。

皆様の安全のため、取扱説明書を一読いただき、注意事項を必ずお守りください。

事故防止にご協力をお願い致します。

弊社駐車装置に関する各種お問い合わせにつきましては、下記リンク先までお問合せください。

[\(株\)ニッパツパーキングシステムズ 公式HP お問い合わせ先一覧](#) [こちらをクリック](#)